



「松前公園体育館アリーナの照明も LED 化すれば・・・」



村井 慶太郎 議員

節約できる新電力会社の導入は

競争入札の導入も検討

問

本町は愛媛県でもトツブクラスの納税率である。町民のために税金を一元でも節減でき、適切に使っていただきたいと、日々調査している。

そこで、電力の自由化が昨今話題になっているが、庁舎や学校などの関係施設を、より節約できる電力会社へ変更する考えは。

町長

電力の小売自由化は、昨年4月に完全自由化となった。松山市立中学校では、年間約6%の電気料金が削減されているという実績もある。

近隣の自治体では、松山市立中学校が平成25年7月から、愛媛県中予地方局が平成28年1月から競争入札による契約の導入に踏み切っている。こうした経緯や近隣の実績を踏まえ、町有施設の電力需給契約について、新電力事業者を含めた競争入札による契約の導入に向けて、研究を進めていきたい。

町有施設にLED照明の全面導入は

順次全面LED化の方向で検討

問

コスト削減に向け、庁舎及び関係施設全体のLED化の考えは。

町長

LED照明の全面導入についてコストを試算する。

LED照明の全面導入についてコストを試算してみたところ、導入から数年間で蛍光灯よりコスト削減になることが分かり、新設の施設は、全面LED化を進めていく方向で検討していく。